

サカタのタネの復興支援プロジェクト「希望のタネをまこう！」

今年で 15 回目、被災地にヒマワリのタネを提供、1 月 29 日から受付

サカタのタネは、復興支援活動「お花の力で日本を元気に！！ 希望のタネをまこう！」プロジェクトを今年も実施します。東日本大震災復興支援を目的に開始した本プロジェクトは今回で 15 回目となります。現在までに合計約 480 万株分のヒマワリのタネを累計約 1,250 団体へ提供しました。2017 年からは支援の範囲を広げ、日本各地の被災地やボランティア団体の皆さまに配布しています。2024 年は能登地方の交通拠点であるのと鉄道やのと里山空港でも配布いただきました。

応募ははがき、またはファクスで受け付けます。詳細は、当社コーポレートウェブサイト「希望のタネをまこう！」プロジェクトページ (<https://corporate.sakataseed.co.jp/sustainability/society/seeds-of-hope/index.html>) をご確認ください。ヒマワリのタネを使った活動レポートも合わせて募集します。

●名称:「お花の力で日本を元気に！！ 希望のタネをまこう！」プロジェクト

●プロジェクト内容

被災地やボランティア団体・自治体の皆さまからのご応募に対し、審査の上、ヒマワリのタネを進呈 (1 団体につき 100 袋を予定)

●応募要項

市販のはがき、またはファクスにて、①団体名、②住所、③担当者氏名、④電話番号、⑤団体の活動内容、⑥ヒマワリのタネの使用目的を明記の上、以下宛先までご応募ください。

●応募先

〒224-8686 横浜市都筑郵便局私書箱 1 号
株式会社 サカタのタネ「お花の力で日本を元気に！！ 希望のタネをまこう！」係 (2025 年 5 月 31 日消印有効) FAX : 045-945-8827

●「希望のタネをまこう！」プロジェクトページ

<https://corporate.sakataseed.co.jp/sustainability/society/seeds-of-hope/index.html>

同ウェブサイト上で専用応募はがき、ファクス用紙をダウンロードできます。進呈の可否は発送をもって代えさせていただきます。※発送は 2 月下旬より順次行います。在庫がなくなり次第終了。

●株式会社 サカタのタネ 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台 2-7-1

●<https://corporate.sakataseed.co.jp>



「希望のタネをまこう！」
プロジェクト特製タネ袋
(画像はイメージです)

【報道用参考資料】

■「お花の力で日本を元気に！！」——ヒマワリのタネに込めた願い

「お花の力で日本を元気に！！ 希望のタネをまこう！」プロジェクトは、2011年3月11日に発生した東日本大震災の復興支援を目的に開始しました。震災発生直後に被災地で求められるのは食品や乾電池、衣料など、生命に直結する物資です。当社が取り扱うタネは被災直後の中では直接支援に結びつきません。しかし、だんだんと生活再建に向かう中、心のケアも求められるようになりました。花を育て、花を観賞することで、少しでも癒しにつながらないかと願い、サカタのタネでは被災地やボランティア団体へのヒマワリのタネの提供を開始しました。

ヒマワリを育てた方からは「震災の傷跡が残る地元に花が咲き、心が癒された」「ヒマワリを見て元気をもらった」などコメントをいただいています。「お花の力で日本を元気に！！」——サカタのタネはこれからも、「お花の力」を信じて災害からの復興を応援し続けます。



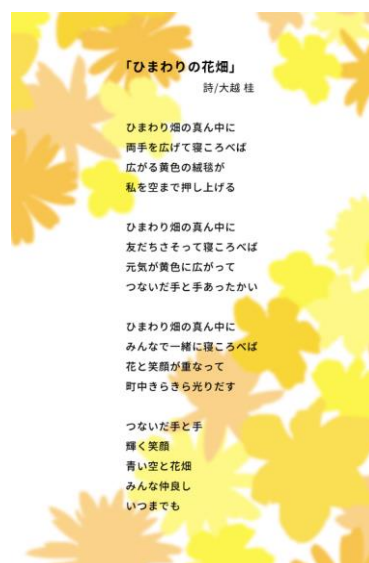
応募事例

<https://corporate.sakataseed.co.jp/sustainability/society/seeds-of-hope/report.html>

■大越桂さんの詩「ヒマワリの花畑」

「希望のタネをまこう！」プロジェクトで配布するタネ袋の表には、一編の詩を掲載しています。仙台在住の詩人・大越桂さんの「ひまわりの花畑」です。この詩は復興の輪がヒマワリとともに広がっていくことを願い、作られたものです。

大越桂さんからのメッセージ



<https://corporate.sakataseed.co.jp/sustainability/society/seeds-of-hope/message.html>